



かほく市 七窪広報 128号

みんなのひろば

発行：令和元年7月1日
 責任者：荒木 實 (区長)
 編集者：今枝雅伸 (総務)
 事務局：七窪 公民館
 電話：283-3830



第14回区民球技大会

5月12日(日)七窪体育館・七窪公園

— 公民館長 今村 修二 —

今年の球技大会は、天候に恵まれ真に五月晴れの中で行われました。特に七窪公園で開催されたグラウンドゴルフは昨年、雨天の中での開催で苦労されたと聞いています。が、今年は皆さん良い汗を流してプレーを愉しんでいました。

一方、体育館ではビーチボールバレーに熱戦が繰り広げられました。私は、昨年老人クラブの会計を担当しており、自ずと高齢者を相手に活動しておりました。が、今年は男女のビーチボールバレーの試合進行を担当し、参加された選手の若い人達を観て、七窪にこんなにも若い人が居るのだといささか驚きを持って観ていました。

いづれの試合も白熱しており、その要因はビーチボールが大いに関与している様に思いました。ビーチボールは軽く、大きいため空気抵抗を受け易いため予測不能の挙動を誘発します。例えば、ボールをカ一杯打つと、より大きな空気の抵抗を受けるためボールに急ブレーキが掛かり、途中で止まった様になったり、床面近くでは浮き上がる様な動きをしたりと、不可思議な動きをします。このため、番狂わせの試合も幾つか有ったように思います。

試合後の懇親会では、老いも若きも一緒になって懇談している様子に、七窪区の可能性・発展の息吹を感じました。また、大会自体大きなトラブルもなく終わることが出来ました。これも、荒木区長をはじめ区役員、各町会の会長をはじめ町会役員の皆様、七窪友交會、青年団及び有志の皆さんの協力の賜物と感謝しておりますし、試合に参加して大会を盛り上げて頂いた区民の皆様、最後まで熱い声援を送って頂いた区民の皆様に感謝申し上げます。有難う御座いました。

これからも公民館活動に参加・協力頂きますようお願い申し上げます。



	ビーチバレー(男)	ビーチバレー(女)	グラウンドゴルフ
1位	あすなる町会	わかば町会	わかば町会
2位	さくら町会	太陽台町会	あすなる町会
3位	わかば町会	あすなる町会	さくら町会
4位	ひまわり町会	ひまわり町会	太陽台町会
5位	太陽台町会	さくら町会	ひまわり町会
個人	最優秀選手 三浦 了 (あすなる)	最優秀選手 柴垣 縁 (わかば)	1位 橋川やつ子(わかば) 2位 能任金一郎(さくら) 3位 本多 勇(わかば)



『先日の球技大会で使用の電子ホイッスル(黒)が不明です。心当たりのある方は、公民館事務所に返却願います。七窪公民館長 今村』



5月18日(土)午後1時半から七窪あすなる町会 西田様宅において認知症カフェ「虹」が開催されました!

認知症カフェとは、認知症の人やその家族、認知症の支援に関心のある地域住民や専門家が、気軽に集まって交流することで、お互いを理解しあったり、情報交換や相談したりする場所のことです。安心して暮らせる地域目指して認知症予防に取り組みましょう!



クリーンデー(一斉清掃デー)

5月19日(日)、区民総出で町内一斉清掃が実施されました。公園や県道沿い、公民館・体育館など各町会それぞれの担当箇所での清掃いただきました。今回公民館では障子の張替えも行いすっきりきれいになりました。皆様ありがとうございました。



宇ノ気川堤防草刈

5月26日(日)、区の有志20名により、ひまわり町会からわかば町会までの宇ノ気川堤防の草刈りを実施いたしました。堤防が見違えるようにきれいになりました。ご協力いただいた皆様、お疲れ様でした。本当にありがとうございました。<協力いただいた方は下記のとおり。(順不同)(敬称略)>杉本邦彦、國田欣三、山田文作、杉本俊昭、樋爪恒雄、砂山和夫、櫻井政弘、藤森幸一郎、森義実、英 哲雄、坂本外志行、森貢、橋川章、鈴木敏徳、本田純一、濱田行章、山本武敏、藤野一博、山田大介、金津彰人



行事予定 7月・8月

7/6(土)	第4回役員会 (関連団体役員参加)
7/7(日)	古紙回収
7/7(日)	海岸一斉清掃
8/10(土)	第17回区民夏祭り
8/14(水)	事務員不在日
8/17(土)	第5回役員会 (関連団体役員参加)





令和元年度上期

ななくぼく

防災訓練



家庭・地域で取り組もう防災訓練の体験を！！

【町会毎に、災害を想定した「避難訓練」及び「全世帯の安否確認」の訓練実施】

七窪区民の皆さん、先日の防災訓練は、前日からの強風と、あいにくの雨になりました。総勢276名の参加を頂き開催できましたこと誠にありがとうございました。特に、今回は新たな試みとして、浸水害を想定した土嚢設置訓練、アルファ米による炊出し訓練、応急手当訓練、女性の視点から見た「家族を守る防災」をテーマに石川県立看護大学 曾根講師による防災ワールド・カフェが開催されました。また、石川県立看護大学武山教授をはじめ、ボランティアサークルふたばさんによるケガの手当・AED操作の説明等は、一工夫をされた寸劇問答形式で受講者側はこれまで以上に理解が出来とてもよかったです。

日本列島のあちらこちらで自然災害が発生しております。いつ、災害に遭遇しても対応できるように、「自分達の地域は、自分達で守ろう。」を合言葉に今後も取り組みましょう。この防災訓練を開催するにあたり、ご協力頂きました関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。

七窪区自主防災会会長（区長） 荒木 實



七窪区防災訓練に参加して

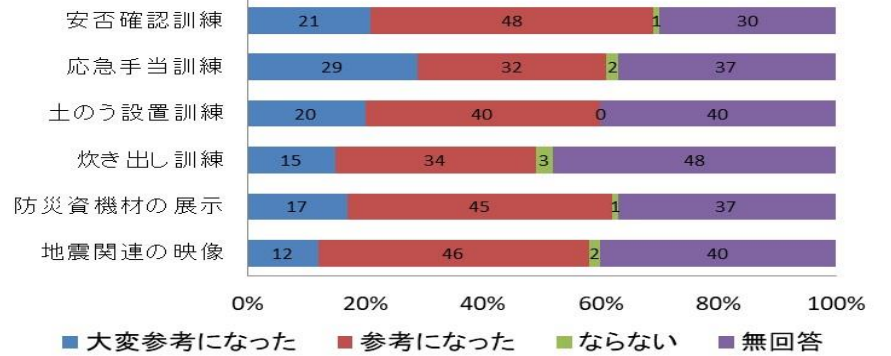
今回の防災訓練では、「倒れた人を町中で見つけたら」「食事中に喉にものをつまらせたら」「ケガしている人を見つけたら」という3つの内容を行いました。訓練には、幅広い年齢の住民が多く参加されていたことに驚きました。皆さんから「いろいろなことを学ばせてもらって、ありがとう」という感謝の言葉をいただき、とてもうれしく感じました。今回はAED使用方法や包帯法に加えて気道異物除去を新たに取り入れて行ったため、多くの方に興味を持っていただけたようでした。また、思いもよらない質問に戸惑いましたが、「もっと勉強しよう」「分かりやすく伝えよう」という気持ちにもなり、私たち自身にも刺激になりました。参加人数に比べてAED機器が少なく、すべての人に触っていただけなかったことが残念でしたが、次回に向けてまた工夫したいと考えています。

石川県立看護大学 災害ボランティアサークルふたば 防災訓練担当

防災ワールドカフェにようこそ!



町会名	さくら町会	わかば町会	あすなろ町会	太陽台町会	ひまわり町会	その他
	50名	62名	41名	46名	53名	24名
合計	276名					



アンケートのご意見

【避難(誘導)・安否確認訓練】

- 人数確認に、時間がかかっていたので、改善したらよい。
- 夜間の避難訓練は、無理ですね。
- 集合場所についてですが、若い方や最近移り住まれた方には、分かりにくいと思います。



【応急手当訓練】

- なんとなく解っていましたが、実際にやってみて、いろいろ確認できて、大変よかった。

【土のう設置訓練】

- 土のうで水をせき止めるには、数多く設置しないとイケないが、水の流れを変える排水路なら、十分な効果を発揮すると思う。

【炊き出し訓練】

- 炊き出しされた炊き込みご飯は想定外に美味しかったです。

【その他】

- 高齢者に、解りやすくお願いします。
- 8時の放送が聞き取りにくいので、もう少し考えてほしい。
- 日程等のお知らせが、貼ってあると良い。
- 天気が悪かったが、意外に参加者が多くて、びっくりした。
- 消火器の実施訓練を、希望します。
- ワールドカフェはとても楽しかった。先生、防災士さん、参加したみなさん、ありがとう。
- 防災ワールドカフェは、皆さんのお話がいろいろと役に立つと又、機会があったら参加したいと思います。
- 今後も、訓練を実施、続けて下さい。

「初めて参加した防災訓練」 七窪子ども会 大井 奏音

私は、初めて防災訓練に参加しました。参加する前は、参加する必要があるのかなと思っていました。でも、実際に参加すると思っていたより、楽しんでいろいろ学ぶことが出来ました。そしてもしもケガをしてしまった時に身近にある物での応急処置の仕方も看護大生のふたばのみなさんといっしょに学びました。

最近、全国各地で地震などの災害が起こっています。もしも、石川県で災害が起こった時は、この防災訓練で学んだことを生かしたいと思いました。

朝から小雨が降っていたので、訓練参加者が少ないんじゃないかと思いましたが、公民館にたくさんの皆さんが来られて、驚いていました。アンケート用紙を集計して感じたのが、100人、200人の感想・意見が非常に大切だと。訓練で、出来る事・出来ない事、いろいろありますが、より良い、避難訓練になるのでは、ないでしょうか。私個人の反省なんですけど、事前の準備・当日の行動など、まだまだ防災士としては未熟だと痛感しています。

参加された皆さん、ありがとうございました。

防災士 瀬戸

